

2025年3月期 第2四半期(中間期)
決算補足説明資料

2024年10月30日


神戸電鉄株式会社

(東証プライム市場 9046 <https://www.shintetsu.co.jp/>)

目次

I. 2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算概要	P. 1
1. 2025年3月期 第2四半期(中間期) 連結業績ハイライト ...	P. 2
2. 連結業績 セグメント別	P. 3
3. 2025年3月期 中間期末 連結貸借対照表	P. 9

I .2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算概要

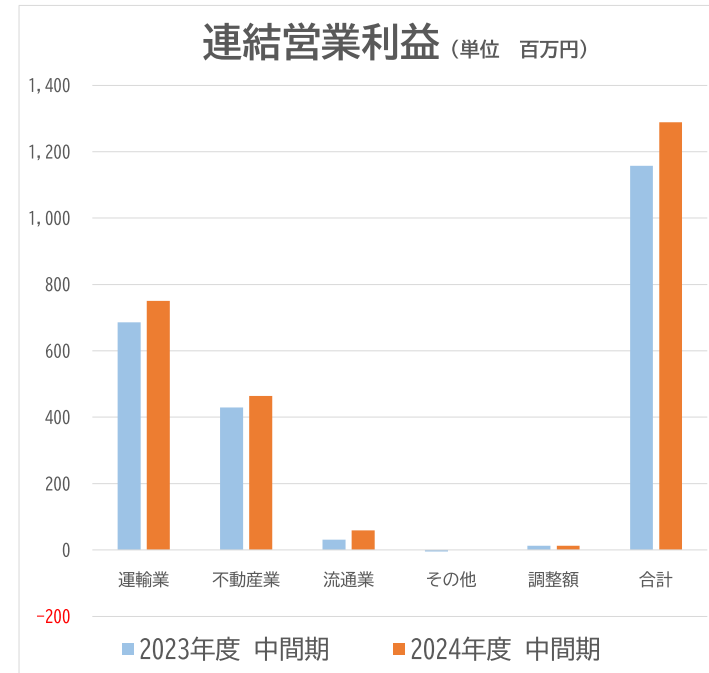
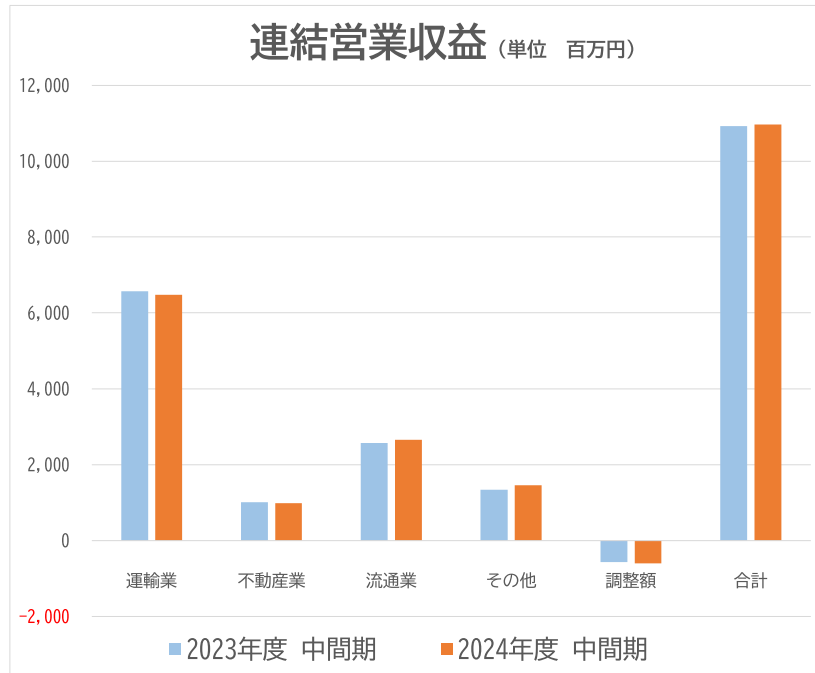


1. 2025年3月期 第2四半期(中間期) 連結業績ハイライト

(単位 百万円)

	2025年3月期 当中間期 (A)	2024年3月期 前中間期 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	10,965	10,924	41	0.4
営業利益	1,289	1,157	132	11.4
営業外収益	103	66	37	56.1
営業外費用	310	300	10	3.3
経常利益	1,082	922	160	17.4
特別利益	432	118	314	266.1
特別損失	432	118	314	266.1
税金等調整前中間純利益	1,082	922	160	17.4
法人税等合計	298	167	131	78.4
親会社株主に帰属する 中間純利益	783	754	29	3.8

2. 連結業績 セグメント別



(単位 百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	その他の事業	調整額	合計
(営業収益)						
2025年3月期 当中間期	6,482	982	2,653	1,453	△ 606	10,965
2024年3月期 前中間期	6,575	1,011	2,570	1,336	△ 569	10,924
比較増減	△ 93	△ 29	83	117	△ 37	41
(営業利益)						
2025年3月期 当中間期	751	464	59	0	13	1,289
2024年3月期 前中間期	686	430	31	△ 4	13	1,157
比較増減	65	34	28	4	0	132

セグメント情報(運輸業)

(単位 百万円)

	2025年3月期 当中間期 (A)	2024年3月期 前中間期 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	6,482	6,575	△ 93	△ 1.4
営業利益	751	686	65	9.5

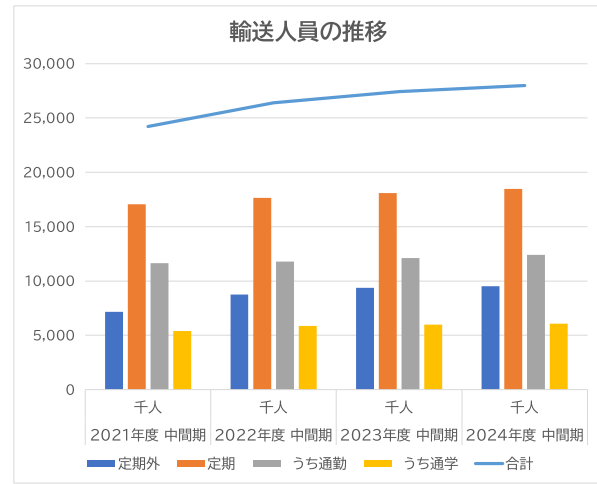
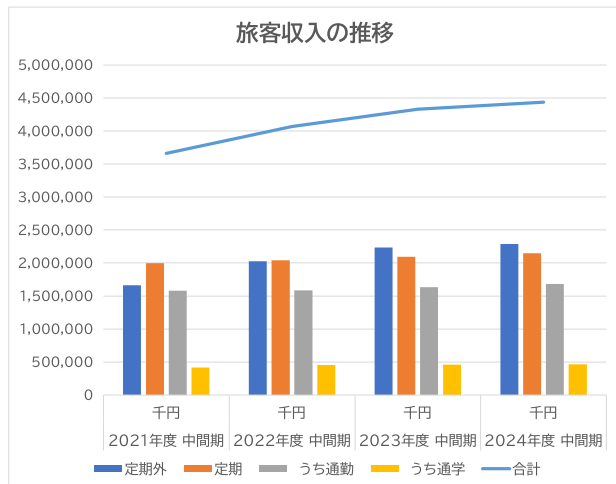
鉄道事業は、前期に引き続き利用者数は回復基調で推移し、また、減価償却費等の減少などにより増益となりました。

バス事業は、企業や学校の貸切送迎業務をはじめ積極的な営業活動を展開し、増収に努めました。

タクシー業は、配車アプリの活用や乗務員の採用に注力するなど、収益の拡大に努めました。また、2023年5月に実施しました運賃改定などが寄与して増収となりました。

(運輸業) 鉄道事業 旅客収入及び輸送人員

	旅客収入				輸送人員			
	2025年3月期 当中間期 千円	2024年3月期 前中間期 千円	比較増減 千円	増減率 %	2025年3月期 当中間期 千人	2024年3月期 前中間期 千人	比較増減 千人	増減率 %
定期外	2,286,888	2,233,359	53,529	2.4	9,513	9,359	154	1.6
定期	2,148,423	2,095,297	53,126	2.5	18,467	18,088	379	2.1
うち通勤	1,684,165	1,635,371	48,794	3.0	12,405	12,117	288	2.4
うち通学	464,257	459,925	4,332	0.9	6,062	5,971	91	1.5
合計	4,435,311	4,328,656	106,655	2.5	27,981	27,447	534	1.9



セグメント情報(不動産業)

(単位 百万円)

	2025年3月期 当中間期 (A)	2024年3月期 前中間期 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	982	1,011	△ 29	△ 2.9
営業利益	464	430	34	7.9

土地建物賃貸業は、2023年10月に取得した新規物件(大阪府茨木市)が収益に寄与したほか、既存物件へのテナント誘致に努めました。
 また、神戸市及び神戸市道路公社から管理運営業務を受託している「神戸市立三宮駐車場(神戸市中央区)」他5施設について、円滑な運営に努めました。
 営業利益は修繕費等のコスト減などにより増益となりました。

セグメント情報(流通業)

(単位 百万円)

	2025年3月期 当中間期 (A)	2024年3月期 前中間期 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	2,653	2,570	83	3.2
営業利益	59	31	28	90.3

食品スーパー業は、青果部門を中心とした生鮮部門の品揃えを強化するなど、販売促進策を各店舗で積極的に展開しました。また、ご当地フェア等の集客策を実施するとともに、移動スーパー「とくし丸」については、2024年7月から新たに4号車の運行を開始し、引き続き顧客開拓を精力的に行うなど、収益の拡大に努めました。

コンビニ業及び飲食業は、各店舗で増収に努めました。
これらの結果、流通業は増収・増益となっております。

セグメント情報(その他)

(単位 百万円)

	2025年3月期 当中間期 (A)	2024年3月期 前中間期 (B)	増減額 (A - B)	増減率 (%)
営業収益	1,453	1,336	117	8.8
営業利益	0	△ 4	4	—

保育事業及び健康事業は、駅に近接する各施設の強みを活かしてご利用者の増に努めました。
建設業において、当社グループ外からの受注拡大に努めました。

3. 2025年3月期 中間期末 連結貸借対照表

(単位 百万円)

	2025年3月期 当中間期末	2024年3月期 前期末	増減額	主な増減内容
流動資産	4,890	5,299	△ 409	補助金工事等の未収金回収(流動資産その他) 他
固定資産	84,522	85,151	△ 629	有形固定資産の減 △654
資産合計	89,413	90,451	△ 1,038	
負債合計	65,834	67,508	△ 1,674	買掛金の減 △1,608
純資産合計	23,578	22,942	636	利益剰余金の増 +703 ※自己資本比率 26.4%(対前期末 +1.0%)
負債純資産合計	89,413	90,451	△ 1,038	